

## 0.1 内水域モジュール

以下に、モジュールの仕様概要と操作手順を示す。

表.1 モジュールの仕様概要

No	項目		内容
1	DLL 名		McLandsideWaterArea.DLL
2	概要		H-A-V テーブルより水位を算出する。
3	送受信のパターン	受信	①流入量 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m <sup>3</sup> /s) ②放流量 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m <sup>3</sup> /s)
		送信	①水位 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：WATER_LEVEL (m) ②湛水面積 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：ANY_VALUE (m <sup>2</sup> ) ③湛水ボリューム 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：WATER_VOLUME (m <sup>3</sup> )
4	接続方法	受信	・要素接続は、1次元時系列で行い、流量、放流量を入力する。 ・上記以外の接続は、できません。
		送信	・要素接続は、1次元時系列で行い、水位、湛水面積、湛水ボリュームが出力される。 ・上記以外の接続は、できません。
5	基礎式		なし
6	備考		
7	サンプルプロジェクト		・内水域モジュール.prjdb

(1) 水位・湛水面積・湛水ボリューム出力パターンの場合

1) モデル接続

モデルの接続方法を、以下に示す。

①要素の配置を行い、下図に示すモジュールを設定する。

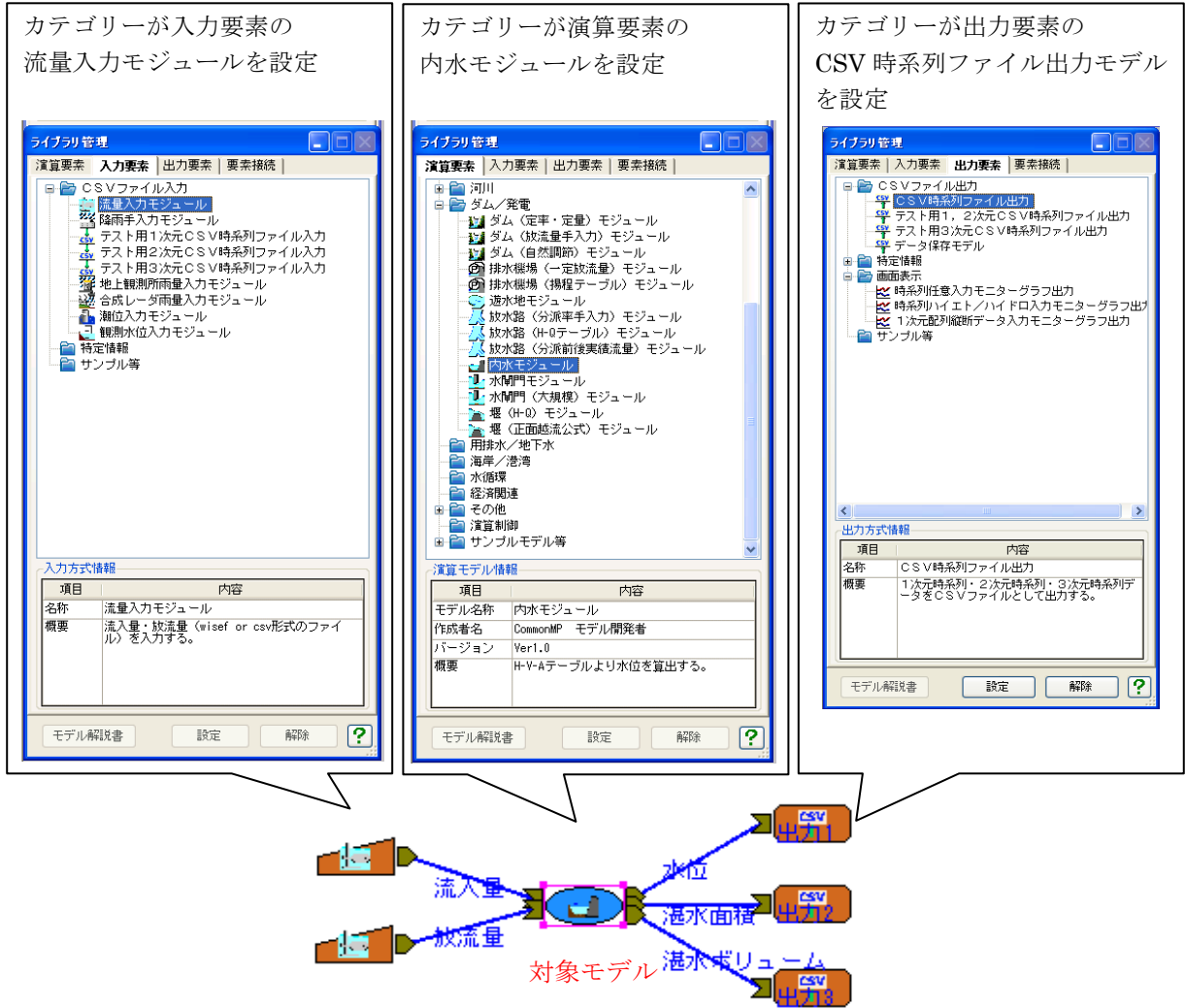


図.1 モデル接続

②要素接続は、以下の通り設定する。

**【受信側】**

① 1次元時系列  
配列数：1次元 1  
パターン：流入量

② 1次元時系列  
配列数：1次元 1  
パターン：放流量

パラメータ設定 - 内水域モジュール:C150-82214-2652010

名称：流入量  
ID：C150-82214-2652010  
種別名称：1次元配列時系列情報  
種別：McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル      セル配列数      下流モデル

流量入力モジュール      1次元      内水モジュール

流量      2次元      流入量

0      3次元      0

結線

設定      キャンセル      ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う

図.2 要素接続（受信側）

**【送信側】**

① 1次元時系列  
配列数：1次元 1  
パターン：水位

② 1次元時系列  
配列数：1次元 1  
パターン：湛水面積

③ 1次元時系列  
配列数：1次元 1  
パターン：湛水ボリューム

パラメータ設定 - 内水域モジュール:C22-82314-2652010

名称：水位  
ID：C22-82314-2652010  
種別名称：1次元配列時系列情報  
種別：McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル      セル配列数      下流モデル

内水モジュール      1次元      CSV時系列ファイル出

水位      2次元      任意入力

0      3次元      0

結線

設定      キャンセル      ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または右クリックメニューから表示を行う

図.3 要素接続（送信側）

2) パラメータ設定画面

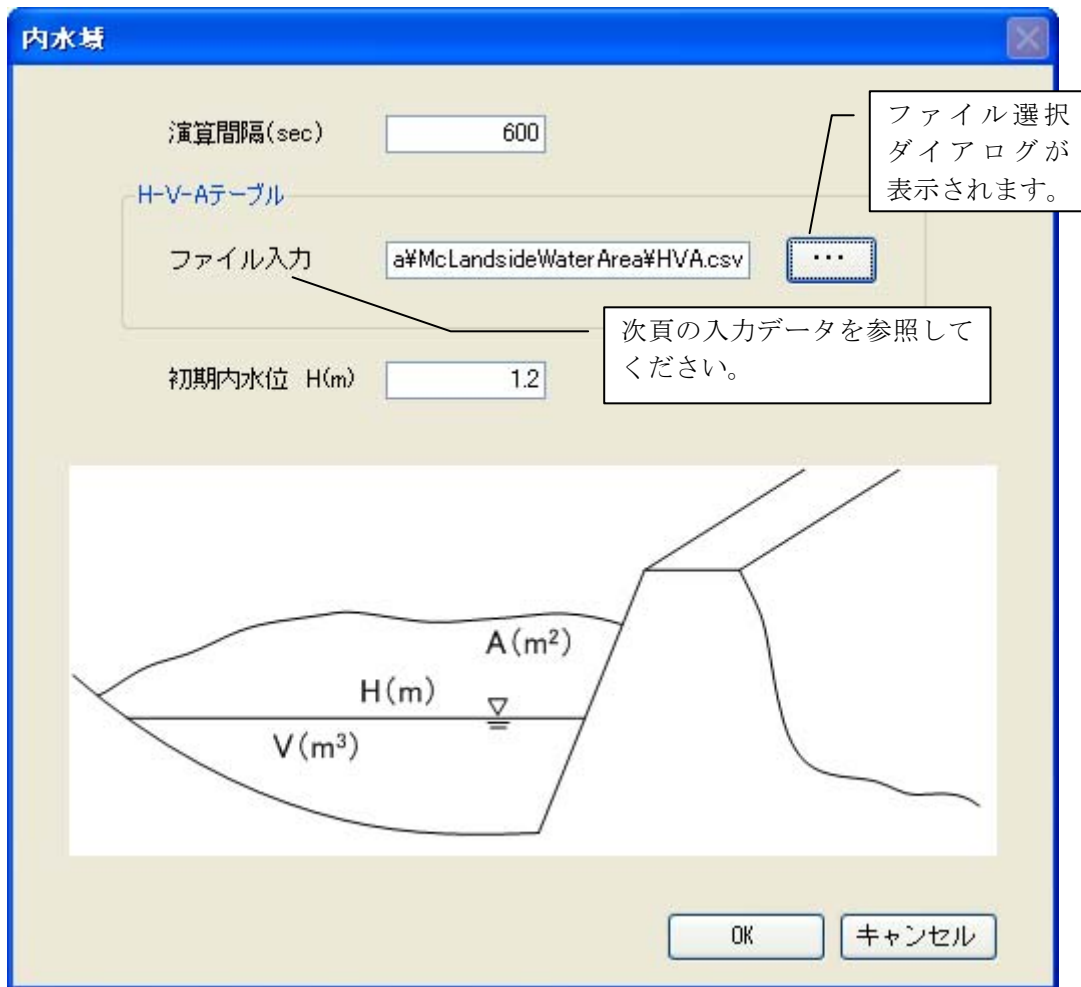


図.4 個別 GUI レイアウト図 (内水域モジュール)

### 3) 入力データ

1次元時系列の流入量、放流量データ、及びHVAテーブルファイルを入力する。

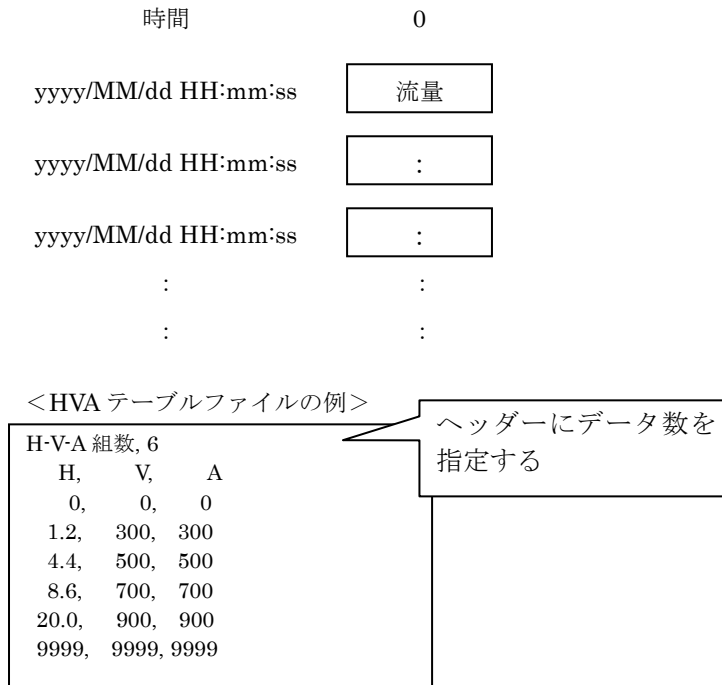


図.5 入力データフォーマット

### 4) 出力データ

1次元時系列の水位・湛水面積・湛水ボリュームデータが出力される。

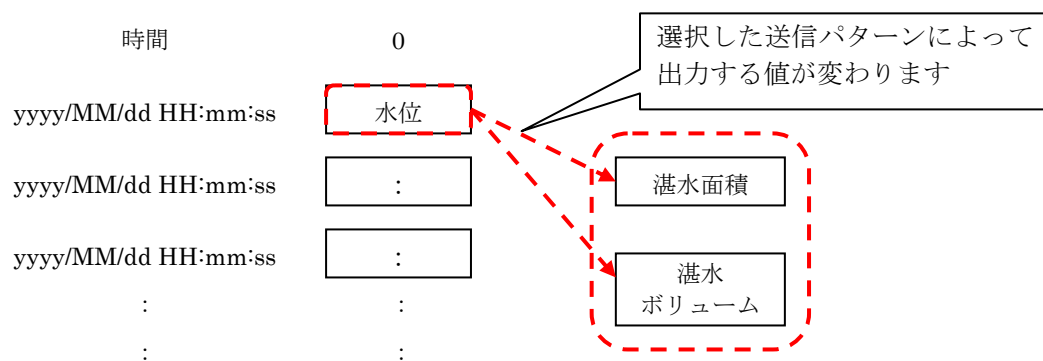


図.6 伝送データイメージ